

## 平成21年度事務事業評価シート (20年度実施事業分)

事業番号	11 05 08	中期総合計画主要施策番号	3-08	担当課	部・課	建設部河川課	
事業名	治水ダム建設事業(公共【河川】)			内線	3440		
				E-mail	kasen@pref.nagano.jp		
事業の概要等	事業の目的	・一級河川浅川において従前から目標としてきた1/100の治水安全度を浅川ダム(治水専用ダム)建設と河川改修により確保し、沿川地域の洪水被害軽減を図る。					
	事業の必要性	【現状(事業の目的との間にどのようなギャップがあるか)】 ・浅川中流域は近年宅地化されており、洪水発生時のダメージポテンシャルが増大しており、早急な治水対策が求められている。					
		【原因分析(ギャップが発生している原因は何か)】 ・河川改修による河道の整備は着実に実施されているが、計画の流量は調節を前提とした流量であるため、洪水を調節する施設であるダムを建設しないと所定の治水効果が得られず、洪水が発生した場合、沿川の甚大な被害が懸念される。					
		【課題の特定(事業の実施により解決しようとする課題は何か)】 ・治水専用ダムである浅川ダムを建設し、浅川の治水安全度1/100を確保し、市街化が進んでいる沿川地域の洪水被害軽減を図る。					
	事業内容	・治水ダム建設事業 (補助率:【国】1/2、【県】1/2)					
	実施期間	H20 ~ H28	根拠法令等	河川法			
成果と達成状況	事業の目指す成果		達成度(期待どおり)の判定基準(H20)		達成状況		評価
	・治水専用ダムである浅川ダムを建設し、浅川の治水安全度1/100を確保し、市街化が進んでいる沿川地域の洪水被害軽減を図る。		・H21ダム本体発注に必要な設計等を進め、ダム形状の確定を行う。		・H21ダム本体発注に必要な本体形状等決定を行えた。		a.期待以上 b.期待どおり c.やや下回る d.期待以下
事業コスト	区 分			19年度	20年度	21年度(当初)	20年度の概要
	最終予算額 (A)		千円		250,000	1,700,000	国庫・県単 公共
	決 算 額 (B)		千円		76,474		実施方法 直接
	B(H21はA)のうち一般財源		千円		237	2,000	歳出節別 予算現額(最終予算額+繰越額等) 250,000
	概 算 人件費	従事する職員数	人		3.00	3.00	内訳等
	概算事業費 (B(H21はA)+C)		千円	0	21,447	21,447	(単位: 千円) 1箇所当たり平均工事期間 9年
事業実績	内 容		単位	19年度	20年度	21年度(予定)	左記以外の20年度の実績
	ダム詳細設計		式	-	1	-	
	ダム周辺環境調査		式	-	1	-	
	ダム施工計画策定		式	-	1	1	
事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明				
	事業のニーズの変化		増加	横ばい	減少	判定の説明 ・浅川中流域は近年宅地化されており、洪水発生時の被害発生危険度が増大しており治水対策の必要性が増大している。 ・工事実施にあたっては、有効的、効率的に進めるとともにコスト縮減に努める。	
	県の関与を見直す余地		余地なし	当面余地なし	余地あり		
	有効性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり		
	効率性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり		
	課題の総括		・治水専用ダムである浅川ダムを建設し、浅川の治水安全度1/100を確保し、市街化が進んでいる沿川地域の洪水被害軽減を図る必要がある。				